

次のA・Bの文章中の傍線部①～⑩の語句の読み方を、あとの解答らん(現代かなづかい)に直し、すべてひらがなで書きなさい。

A

ある日きつねぶだうはたけに入り、赤く**①**熟せしぶだうの高き柵より**②**すべなり(さ)がりたるを見て、  
ふどう畑

これは**③**うまさうじやと、したうちをしてほめたて、**④**幾度となく**⑤**躍上り**⑥**踊上りたれどもとどかず。そ  
おいしそう 舌なめずり

こできつねがはらをたつて、「ヨシ。なんだこんなものを。ぶだうはすっぱいぞ」  
腹を立てて

なんでも**⑦**手前勝手のものじや。自分の思ふ**⑧**様になればほめる。ならねば**⑨**そしる。こゝが**⑩**情の私  
自分勝手 非難する 自分の利益だ

とするとところじやゆゑ常に**⑪**戒めねばならぬぞ。  
自分を言い聞かせなければならぬ。

『通俗伊蘇普物語』による

B

**⑫**王戎、七歳のとき、かつて**⑬**諸小兒と遊び、**⑭**道辺の李樹、**⑮**子多くして**⑯**枝を折れるをみる。諸小兒  
人名 以前に 子どもたち 道端のスモモの木 実 枝が折れ曲がっている 子ども達

競ひ走りてこれを取るも、ただ**⑰**戎のみ動かず。人これを問へば、答へていはく、「樹、道辺に在りて  
王戎

子多し、これ必ず**⑱**苦李ならん」と。これを取れば**⑲**まことに**⑳**しかり。  
苦いスモモだろう 本当に そのとおりであった 『世説新語』による

〔例〕 今日↓(きょう)

- ① 熟(じゆく) せし ↓ ( )
- ② うまさう ↓ ( )
- ③ 様(やう) ↓ ( )
- ④ 情(じやう) ↓ ( )
- ⑤ 王戎(わうじゆう) ↓ ( )
- ⑥ 小兒(せうじ) ↓ ( )
- ⑦ 道辺(だうへん) ↓ ( )
- ⑧ 多(おほ) く ↓ ( )
- ⑨ 折(を) れる ↓ ( )
- ⑩ いはく ↓ ( )

《解答》

- |   |           |    |   |         |   |         |   |        |
|---|-----------|----|---|---------|---|---------|---|--------|
| ① | 熟(じゆく)    | せし | ↓ | (じゆくせし) | ② | うまそう    | ↓ | (うまそう) |
| ② | 様(やう)     |    | ↓ | (やう)    | ④ | 情(じやう)  | ↓ | (じよう)  |
| ⑤ | 王戎(わうじゆう) |    | ↓ | (わうじゆう) | ⑥ | 小兒(せうじ) | ↓ | (しやうじ) |
| ⑦ | 道辺(だうへん)  |    | ↓ | (だうへん)  | ⑧ | 多(おほ)   | ↓ | (おおく)  |
| ⑨ | 折(を)      | れる | ↓ | (おれる)   | ⑩ | いはく     | ↓ | (いわく)  |